

お知らせ

淀川キリスト教病院麻酔科では下記の研究を行っています。

【研究課題名】

顎変形症に対する顎形成手術においてアドレナリン含有リドカインの局所浸潤麻酔が心血管系に及ぼす影響についての後方視的観察研究。

【研究の対象】

本研究は以下の方を研究対象としています。

2023年11月から2024年10月までに当院で顎形成手術を受けられた方。

【研究の目的・方法について】

アドレナリン含有リドカインは手術の際に広く用いられている局所麻酔薬です。局所麻酔薬であるリドカインにアドレナリンを加えることで、血管収縮作用による出血量の減少と麻酔効果時間の延長という効果が期待できます。一方で、特に頭頸部のように血流が豊富な部位へのアドレナリン投与は、高血圧や頻脈など心血管系への影響が問題となる場合があります。

当院の顎形成手術では10万倍希釈アドレナリン含有1%リドカインを片側20ml使用してきましたが、局所麻酔後の血圧、脈拍上昇が生じていたことから、アドレナリン濃度を20万倍希釈に変更しました。

過去に脳神経外科手術でアドレナリン含有リドカインを20mL投与し血圧や脈拍の変化を調べた研究は存在しますが、歯科口腔外科領域において同様のものは認められません。

本研究の目的は顎変形症に対する顎形成手術時に10万倍希釈と20万倍希釈という異なるアドレナリン濃度を含有する局所浸潤麻酔を行った後の血圧・脈拍・出血量の変化を比較することです。

【使用させていただく試料・情報について】

当院において、顎形成手術を受けられた患者さんの診療記録から以下の情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴、術式、術中局所麻酔投与前後の血圧・脈拍、局所麻酔薬投与量、麻薬投与量、術中出血量、手術時間、麻酔時間等）を使用させていただきます。

この研究の内容は淀川キリスト教病院倫理委員会において審査、承認され、淀川キリスト教病院長の許可を得ています。また診療情報は、国の定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い、匿名化したうえで管理しますので、患者さんのプライバシーは厳密に守られます。

【使用させていただく情報の保存等について】

研究終了後は、紙媒体の診療情報についてはシュレッダーにて廃棄、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合はそれぞれの保存期間を超えて保存させていただきます。

【研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク】

本研究を実施するにあたり、患者さんの費用負担はありません。また患者さんへの新たな身体的な負担もありません。

【利益相反について】

この研究は特定の企業からの資金は一切用いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反」は発生しません。

【研究への参加について】

本研究へ診療情報を提供するかしないかは患者さんご自身の自由です。従いまして、本研究に診療情報を使用してほしくない場合は遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの診療情報は研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも患者さんの不利益になることは一切ありません。

なお、本研究の研究成果は学会や学術雑誌等で発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

診療情報を使用してほしくない場合や、その他、本研究に関して質問などがありましたら、下記の連絡先までお申し出下さい。

【研究責任者】

淀川キリスト教病院 麻酔科 小畑 友里江

電話番号 【固定電話】 0120-364-489 【携帯電話】 0570-003-489

※平日 9：00～17：00（土日祝除く）